

For Earth, For Life  
Kubota

ON YOUR SIDE

# 決算説明資料 2023年度 第1四半期



2023年5月12日（金）

# 2023年度第1四半期連結決算概要

(億円)	2023年度 1Q	2022年度 1Q	増減	
			金額	%
売上高	7,816	5,928	+ 1,888	+ 31.8
国内	1,636	1,569	+ 67	+ 4.3
海外	6,180	4,359	+ 1,821	+ 41.8
営業利益	13.2% 1,032	11.3% 668	+ 365	+ 54.6
税引前利益	13.5% 1,055	12.6% 748	+ 307	+ 41.0
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8.8% 691	8.5% 506	+ 185	+ 36.6

米ドル 平均レート(円)	132	116
ユーロ 平均レート(円)	142	130
パーツ 平均レート(円)	3.91	3.52

為替の影響（+560億円）を除くと、海外売上全体は+29%増



## 機械 6,850億円 (前年同期比+1,857)

### 日本

農機は前年並みの市場が続くが、シェアアップや高馬力帯が伸びたことにより増。

### 北米

物流混雑の緩和もありシーズンに向けたディーラー在庫充足が大きく進む。建機は住宅建設のバックログと政府のインフラ開発需要を背景に増。

### 欧州

建機、エンジンは工事需要に支えられ増。トラクタは前年の在庫不足が緩和されシェアを取り戻し増。

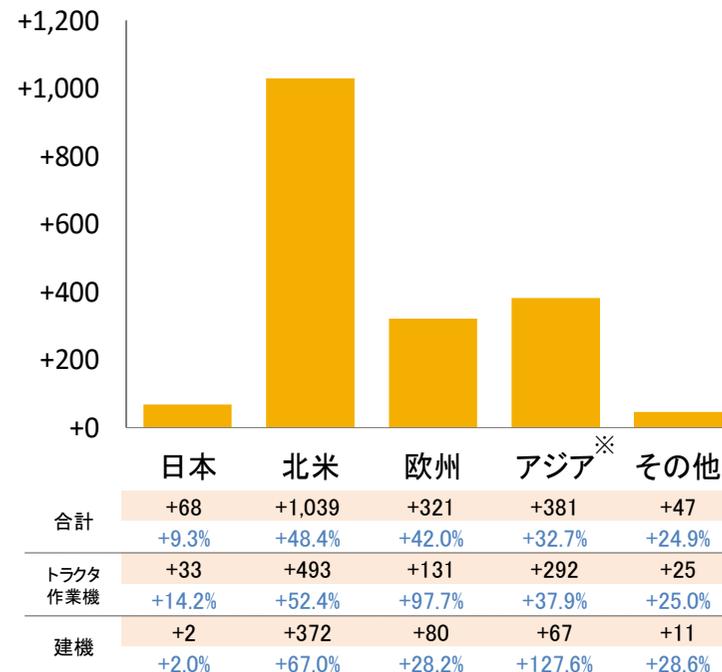
### アジア

タイは畑作向けトラクタは堅調も、稲作向けは干ばつへの懸念や畑作への転作により市場の回復が遅く苦戦。インドは十分な降水量により豊作が見込まれており市場環境は良好。中国は前年の排ガス規制前の駆け込み需要の反動で減。

### その他

豪州は堅調も市況の減速が表面化。

■ 機械事業仕向地別売上高増減 (億円)



※2022年第2四半期よりエスコーツ社を連結子会社化



## 水・環境 910億円（前年同期比+34）

### パイプシステム

鉄管は価格上昇に伴う代替管へのシフトにより弱含み。合成管は一般住宅向けは縮小するも集合住宅や非住宅向けが堅調。

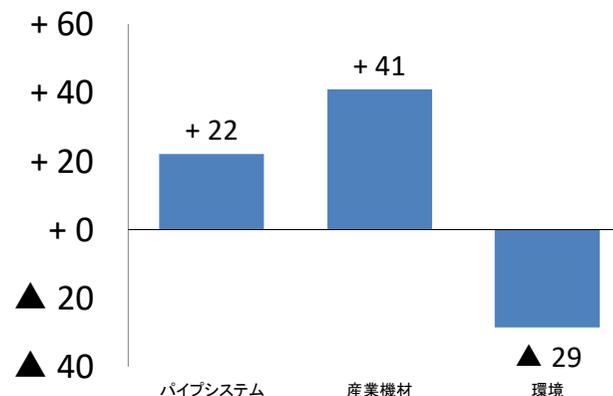
### 産業機材

反応管は海外工場建設需要に支えられ堅調。空調はサプライチェーンの見直しによる国内工場回帰の動きにより受注増。

### 環境

ポンプは前年の大型案件の影響により減だが計画通り。PPP案件（官民連携案件）は順調に増加。

■ 水・環境事業別売上高増減（億円）



## その他 56億円（前年同期比▲4）

物流など各種サービス事業より構成

# 営業利益

(億円)	2023年度 1Q		2022年度 1Q		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,032	13.2	668	11.3	+ 365	+ 54.6

## 営業利益 (+365億円) の増減要因

<b>1. 為替変動</b>	米ドル(116円→132円 ※) ユーロ(130円→142円 ※) 他	+240億円 +35億円 +35億円	<b>+310億円</b>
<b>2. 為替差損益</b>			<b>▲85億円</b>
<b>3. 原材料</b>	機械 (買入部品、鋼材 他) 水・環境 (塩ビ、コイル 他)	▲44億円 ▲19億円	<b>▲63億円</b>
<b>4. インセンティブ<sup>※</sup>率変動</b>	北米▲89億円 他		<b>▲98億円</b>
<b>5. 増減販</b>			<b>+179億円</b>
<b>6. 製品値上げ</b>			<b>+437億円</b>
<b>7. その他</b>	物流費▲24億円 研究費▲40億円 減価償却費▲55億円 など		<b>▲316億円</b>

※但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル112円→142円、ユーロ130円→144円程度



**ON YOUR SIDE**

**For Earth, For Life**  
**Kubota**

# (参考①) 米国参考指標

## ■ トラクタ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2022年	0-40馬力	▲ 10.8%	▲ 18.7%	▲ 21.4%	▲ 26.2%	▲ 15.8%	▲ 17.5%	▲ 19.3%
	40-120馬力	▲ 4.2%	▲ 13.4%	▲ 9.5%	▲ 1.2%	▲ 9.8%	▲ 9.7%	▲ 7.5%
	120-160馬力	+ 10.3%	+ 3.9%	+ 4.4%	+ 12.5%	+ 6.5%	+ 5.7%	+ 7.8%
2023年	0-40馬力	▲ 20.1%	-	-	-	-	-	-
	40-120馬力	▲ 9.2%	-	-	-	-	-	-
	120-160馬力	▲ 0.2%	-	-	-	-	-	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

## ■ 0-6tバックホー市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2022年		+ 10.2%	▲ 7.7%	+ 7.6%	▲ 3.1%	▲ 0.3%	+ 2.3%	+ 0.8%
2023年		+ 3.8%	-	-	-	-	-	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

## ■ コンパクトトラックローダ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2022年		▲ 1.7%	▲ 9.1%	▲ 1.1%	+ 12.7%	▲ 6.0%	▲ 4.4%	+ 0.2%
2023年		+ 17.4%	-	-	-	-	-	-

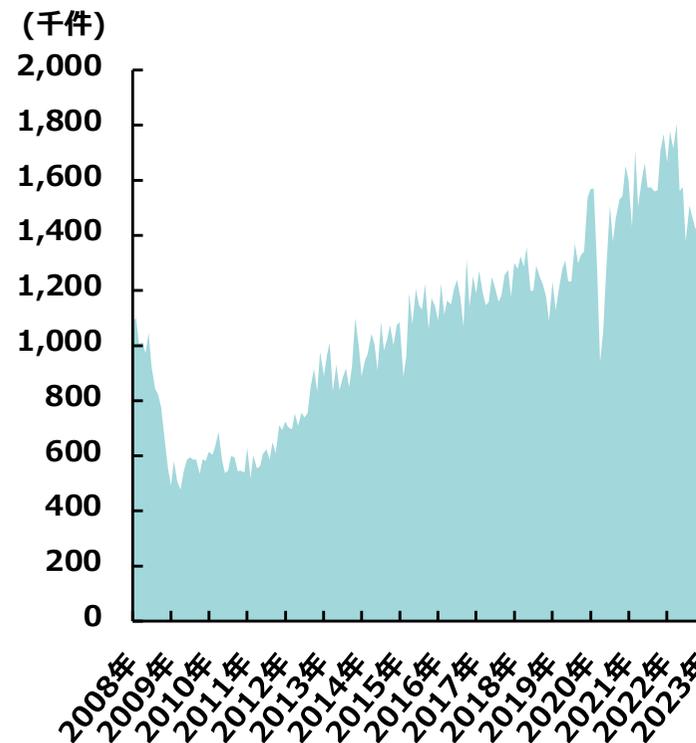
出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

## ■ スキッドステアローダ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2022年		▲ 20.3%	▲ 18.9%	▲ 15.7%	▲ 17.4%	▲ 19.6%	▲ 18.3%	▲ 18.0%
2023年		▲ 5.3%	-	-	-	-	-	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

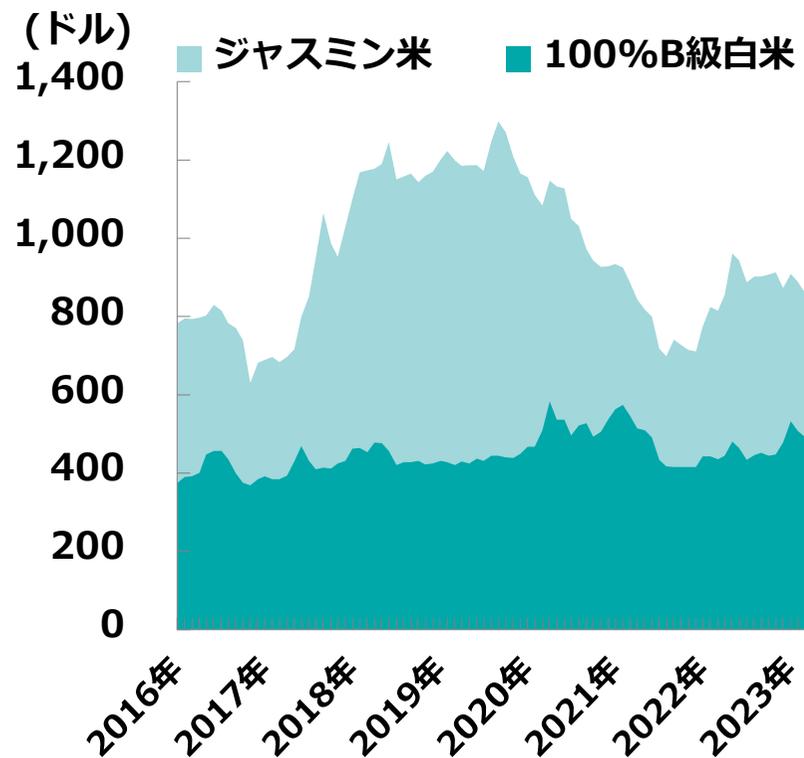
## ■ 米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）



出典：米国国勢調査局 (U.S. Census Bureau)

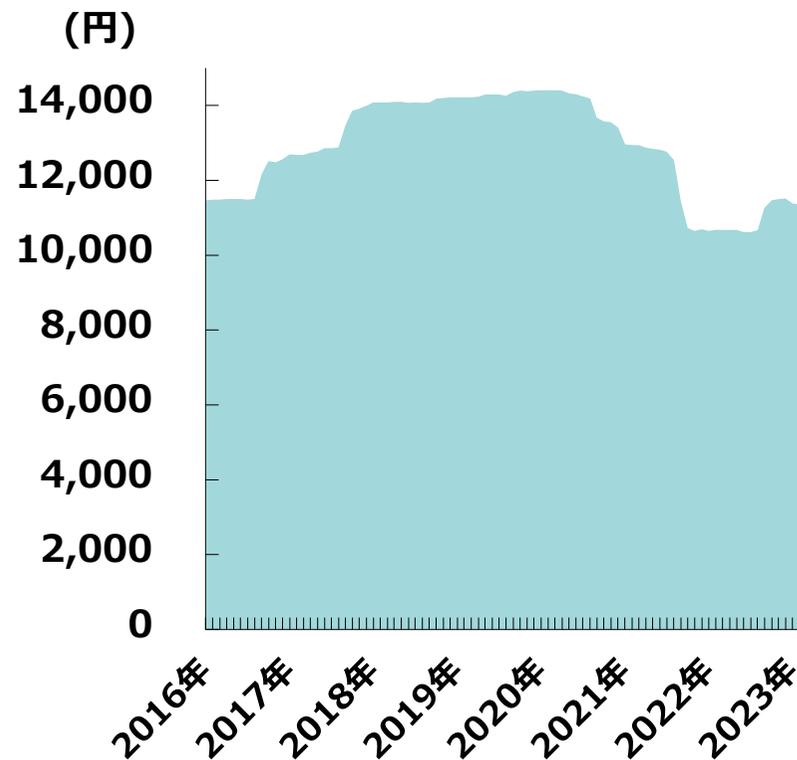
# (参考②)機械事業の動向(タイ・日本)

■ タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典：米国農務省、タイ米輸出協会

■ 日本米の生産者価格推移 円/60kg



出典：農林水産省「農業物価統計調査」

---

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

---